

平成25年度 決算報告

平成25年度の一般会計と特別会計の決算が、平成26年12月16日から開催された第4回定例議会で認定されました。

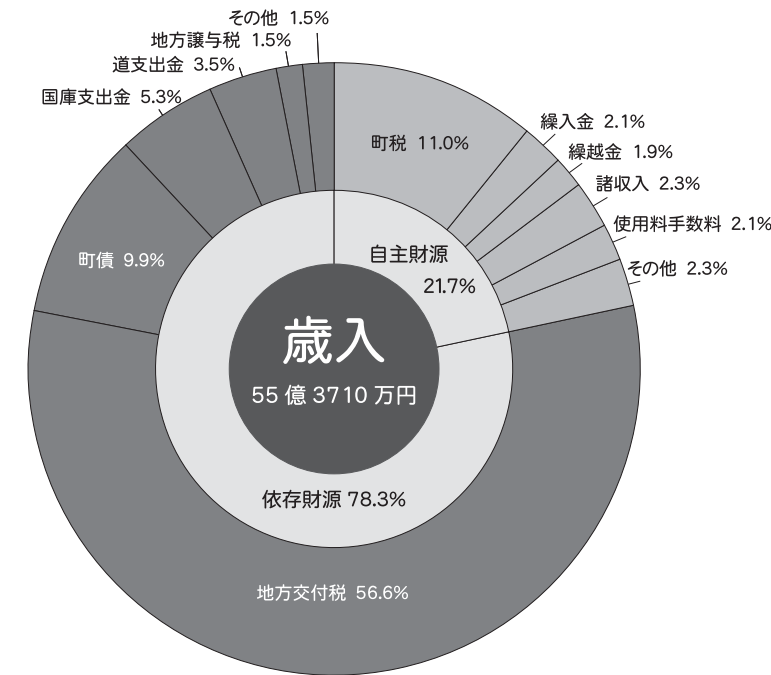
ここでは、まちの家計簿である平成25年度決算状況についてお知らせします。

歳入については、町税などの自主財源の確保は依然として厳しい状況ですが、継続して効率的な財政運営を目標に執り進めた結果、財政硬直化の要因となっていた公債

費も減少しており、財政は健全化に向かっております。

歳出は、森林公園の木段改修やレ・コルドパークの遊具を改修し、子どもたちが安心して遊べる環境を整備するなど、公園施設などの大規模な改修に着手しました。また、緊急時に避難所となる大狩部地区の集会施設や婦体育館の改修工事を行い、引き続き防災対策にも取り組んでおります。

項目別内訳 (各項目の%は構成比)



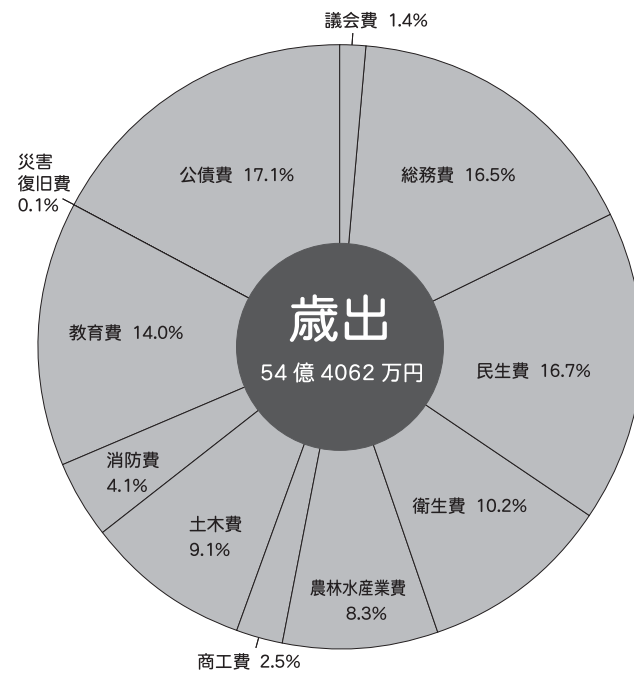
区分	決算額	前年比増減率
自主財源		
町税	6億896万円	0.2
繰入金	1億1686万円	249.7
繰越金	1億288万円	△17.1
諸収入	1億2897万円	△42.0
使用料手数料	1億1521万円	△2.0
その他	1億2743万円	△32.3
小計	12億31万円	△7.2
依存財源		
地方交付税	31億3697万円	△2.8
町債	5億4612万円	△38.4
国庫支出金	2億9347万円	16.0
道支出金	1億9176万円	5.9
地方譲与税	8474万円	△4.9
その他	8373万円	5.3
小計	43億3679万円	△8.0
合計	55億3710万円	△7.9

歳入について
平成25年度歳入決算状況は、決算額55億3710万円、前年度決算額と比較して4億7188万円、7.9%の減額となりました。
平成25年度の町税の収納率は予算現額に対して97.6% (前年度99.6%)、調定額に対して97.6% (前年度97.7%)の収納率となり、調定額に対する収納率は、前年度から0.1ポイント減となりました。
また、町税の収入未済額は1億2968万円、不能欠損処分として整理したものは、562万円、これら収入未済額の合計額は1億3530万円の決算となり、前年度と比較して577万円、4.3%減少しました。

歳出について

平成25年度歳出決算状況は、決算額54億4062万円、前年度決算額と比較して、4億6548万円、7.9%の減となりました。
執行率では、予算現額に対し95.9% (前年度97.9%)で、2億3006万円の執行残が生じていますが、この額には翌年度への繰越明許費とした事業の繰越額1億8130万円を含んでいます。これを除いた執行残は4876万円となります。

一般会計



区分	決算額	前年比増減率
議会費	7647万円	△1.9
総務費	8億9731万円	△22.7
民生費	9億837万円	7.0
衛生費	5億5564万円	△1.1
農林水産業費	4億5063万円	3.9
商工費	1億3614万円	17.9
土木費	4億9724万円	△1.2
消防費	2億2536万円	△45.0
教育費	7億6039万円	△13.4
災害復旧費	399万円	79660.0
公債費	9億2908万円	1.5
合計	54億4062万円	△7.9

この状況を家計に置き換えると、給料や事業収入で得た家計収入のうち、住宅ローン、教育費、光熱水費など、既に決まっている支出が約8割あり、残りの2割が手元に残り自由に使えるお金ということになります。

区分	決算額
簡易水道事業特別会計	
歳入	4億222万円
歳出	3億9998万円
下水道事業特別会計	
歳入	2億129万円
歳出	1億9960万円
国民健康保険特別会計	
歳入	8億3367万円
歳出	8億15万円
後期高齢者医療特別会計	
歳入	6315万円
歳出	6285万円
介護サービス特別会計	
歳入	3億493万円
歳出	2億9929万円
国民健康保険診療所特別会計	
歳入	4億877万円
歳出	4億600万円
合計	
歳入	22億1403万円
歳出	21億6787万円
差引繰越額	4616万円

基金残高と地方債残高

○基金残高 (貯金)
平成25年度決算における一般会計の基金残高は22億7548万円。平成24年度の決算残高と比べて1億3663万円増加しました。安定的な歳入が見込まれない中においては、現在高の維持に努めなければいけません。
町民一人当たりの貯金額40万円 (平成26年4月の人口で算出)

○地方債残高 (借金)
平成25年度決算における一般会計地方債 (元金) 残高は72億7909万円。平成24年度の決算残高と比べて2億9111万円減少しました。一般会計においては、今後は公債費が減少していく見込みとなっております。
町民一人当たりの借金額127万円 (平成26年4月の人口で算出)

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	25年度管内平均	25年度全道町村平均
経常収支比率	85.9	81.6	84.7	81.1	80.1	83.7	79.1
実質公債費比率	19.6	18.1	16.6	14.8	12.9	13.3	10.7
将来負担比率	78.8	64.6	55.0	46.1	20.4	56.3	75.1

経常収支比率について、平成25年度決算では、町税や普通交付税などの経常一般財源収入は35億8150万円、経常一般財源支出は30億2971万円となり、経常収支比率は80.1% (収入に臨時財政対策債を除いた事実上の収支比率は84.6%) となります。経常収支比率を前年と比較すると1.0ポイントの減となります。